

山形市上下水道事業基本計画を策定しました

—上水道と下水道の一体的な運営に取り組むための新たな計画です—

お問い合わせ…経営企画課 企画係 ☎内線213・214

★策定の背景

山形市はこれまで、水道事業は平成18年度策定の「山形市第2次水道事業基本計画21 STARTプラン2ndステージ」、また下水道事業では平成13年度策定の「山形市下水道事業長期計画」に基づき、それぞれに事業を進めてまいりました。しかし、人口減少社会への転換およびデフレの長期化等による料金収入の落ち込み、そして東日本大震災の発生など、計画策定した時点からの社会経済状況は大きく変化しています。

上下水道部では、更なる経営の効率化と市民サービスの向上を図るため、平成21年4月より水道部と下水道部の組織を統合して両事業の運営を行っておりますが、現在の長引く経済の低迷などの社会経済状況と東日本大震災での経験を踏まえ、山形の豊かな自然が営む「水循環」の中で重要な役割を担う上水道と下水道の一体的な運営に取り組むために、今後10年間で上下水道事業が取り組むべき課題や目標を示す新たな基本計画をこのたび策定しました。

計画期間は、平成25年度から平成34年度までの10年間です。

★計画体系と施策方針

【基本方針】

豊かな環境と安心を未来につなぎます
健全な水循環を守り、

【基本目標】

- I 安全で快適な暮らしを支える上下水道
- II 災害にまけない強靱な上下水道
- III 人にやさしく環境にやさしい上下水道
- IV いつまでも安定し信頼される上下水道

【施策方針】

1. 安全で快適な生活環境の確保
2. 災害対策の強化
3. 環境対策の強化
4. 適切な資産管理の推進
(アセットマネジメントの推進)
5. お客さまサービスの向上
6. 経営基盤の強化

★施策方針の主な内容★

1. 安全で快適な生活環境の確保

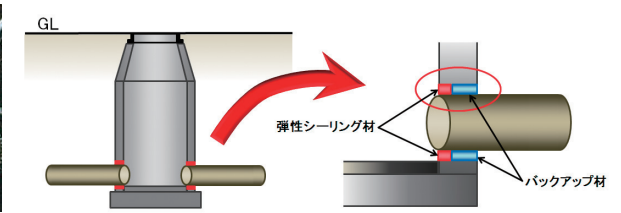
- ・上水道では、安全でおいしい水を供給するため、給水水質の維持向上を図ります。
- ・下水道では、効率的な下水道整備を進め、未普及地域の解消を図るとともに利用率向上に努めます。

2. 災害対策の強化

- ・主要な上下水道施設の耐震化やネットワーク化により、地震対策を推進します。
- ・浸水被害を軽減するため、雨水幹線整備を推進します。
- ・東日本大震災の経験を踏まえ、危機管理体制の強化を図ります。



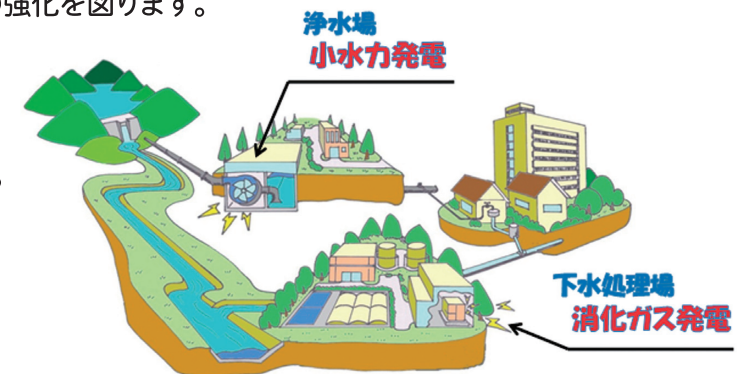
▲耐震継手配水管



▲下水道管とマンホール部の耐震化

3. 環境対策の強化

- ・循環型社会の構築に向け、資源のリサイクルや省エネルギー対策を推進します。
- ・再生可能エネルギーの更なる活用について、検討を行います。



▲上下水道施設一体となった小水力・消化ガス発電イメージ

4. 適切な資産管理の推進

- ・施設の更新・改築の際は、将来の水需要を考慮し、施設規模の適正化を図ります。
- ・老朽化した施設は、安全性と経済性を勘案し計画的に更新・改築を行います。
- ・施設運転の効率化を図るため、上水道の漏水や下水道管への地下水浸入の削減に努めます。



▲テレビカメラ調査による下水道管の内部映像

5. お客さまサービスの向上

- ・窓口業務の効率化など、更なるお客さまの利便性の向上について検討を行います。
- ・各種イベントやモニター制度を活用し、広報・広聴の充実に努めます。

6. 経営基盤の強化

- ・「山形市上下水道経営改革プラン」に基づき改革を推進します。
- ・事業実施の裏付けとなる財源の検討を行い、企業債残高の適正化と借入額の抑制に努めます。
- ・水道技術研修施設の活用を通じて、人材育成に努めます。



▲ボトルドウォーター「やまがたの水」